

口腔顎顔面外科学

4 年次 通年	授業科目責任者：近藤 壽郎（顎顔面外科学）		
学習の目標 (GIO)	口腔顎顔面領域にみられる先天異常と発育異常（奇形・変形）、損傷、炎症性疾患、口腔粘膜疾患、ウイルス感染症、嚢胞性疾患、腫瘍、唾液腺疾患、顎関節疾患、神経疾患と心因性疾患、血液疾患と出血性素因、全身疾患と症候群は、口腔外科臨床でしばしば遭遇する疾患である。それらの基本的な病態を理解し、臨床所見を把握することは重要、不可欠であり、口腔外科臨床に直結する内容である。そのためにそれぞれの成因、病態、診断学、治療学を学び理解する。		
授業担当者	口腔外科学：秋元芳明，西村均，田中茂男，小宮正道，石井達郎 顎顔面外科学：近藤壽郎，小倉直美，池谷美和，伊藤 耕，高橋康輔，大木秀郎，篠原正徳，高橋 哲，酒巻裕之，横尾聡，鷗澤一弘，塚原宏泰，武川寛樹，神野良一 放射線学：金田隆，池島厚，小椋一朗 口腔病理学：宇都宮忠彦，久山佳代 歯科臨床検査医学：福本雅彦 解剖学：松野昌展 解剖学：岡田裕之 薬理学：山根潤一 口腔免疫学：落合智子 顎口腔機能治療学：小見山道 顎顔面矯正学：大峰浩隆 名誉教授：藤井彰 客員教授：和気裕之		
教科書	サクシント口腔外科学（学建書院），標準口腔外科学（医学書院），口腔外科学実習書（日本大学松戸歯学部口腔外科学講座編）		
参考図書	口腔外科学（医歯薬出版），口腔病理アトラス（文光堂）		
実習器材			
評価方法 (EV)	講義・実習を 1/5 以上を欠席した場合、評価点は 0 ～ 60 点とする。なお平常試験の再試験は行わない。 評価：平常試験（5 回）と実習によって総合評価点とする。平常試験の結果に応じて、補講などの措置を講じることがある。 実習：実技評価、実習態度（出席状況：実習の欠席は 0 点とする）で評価する。		
学生への メッセージ オフィスアワー	口腔外科領域の疾患は広範囲ですべてが歯科臨床で必要不可欠であり、CBT と国家試験に多くの問題が出題されるので予習・復習をしっかり行なうこと。臨床実習に向けて基礎的知識を十分に学んでほしい。		

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略（SBOs）(LS)・準備学習（予習）内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4 月 10 日（水） 9:00 ～ 10:30	ガイダンス 口腔外科総論	【準備学習項目】どのような疾患があるかを学習する。 【講義】口腔顎顔面領域の疾患を理解する。口腔顎顔面領域の疾患には、どのような疾患があるか述べるができる。口腔顎顔面領域疾患の治療法を概説できる。現在まで学習した科目が口腔顎顔面領域の疾患の診療、診断、治療にどのように関与しているか述べるができる。302 教室，マルチメディア	近藤壽郎 秋元芳明 西村均
4 月 10 日（水） 10:40 ～ 12:10	口腔外科総論	【準備学習項目】 口腔の主要症候を説明できる。 医療面接の項目を説明できる。 口腔に行われる検査項目を述べられる。【講義】口腔外科診断学を理解する。得られた情報を整理、推理し診断できる。口腔顎顔面領域の疾患の診察法、問診法、診断法を述べることができる。302 教室，マルチメディア。<F-1-1>/必>	近藤壽郎
4 月 17 日（水） 9:00 ～ 10:30	奇形・変形 歯の異常 軟組織の異常	【準備学習項目】 歯の異常、軟組織の異常を理解する。 【講義】顎口腔領域の先天性および後天性異常を述べるができる。歯の異常の種類を述べることができる。歯の異常による障害と続発症、治療法を述べることができる。口唇の異常（裂奇形以外）の分類、障害、治療法を述べることができる。舌、歯肉あるいは口腔粘膜、小帯の異常を述べることができる。マルチメディア F-2-3)- -()-1,2,3	田中茂男
4 月 17 日（水） 10:40 ～ 12:10	顔面・口腔の裂奇形	【準備学習項目】 顔面・口腔の裂奇形の分類について説明できる。【講義】顔面・口腔の裂奇形を呈する疾患について診断し管理できるようになるために、口腔領域の裂奇形に対する診断について説明できるようになる。裂奇形について説明できる。唇裂の分類について説明できる。唇裂による障害について説明できる。口蓋裂の分類について説明できる。口蓋裂による障害について説明できる。顔面に生じる裂奇形の分類を列記できる。マルチメディアを使用した講義 F-2-3) -()-1,2	酒巻裕之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月24日(水) 9:00 ~ 10:30	顔面・口腔の裂奇形	【準備学習項目】顔面・口腔の裂奇形の分類について説明できる。【講義】顔面・口腔の裂奇形を呈する疾患について診断し管理できるようになるために、口腔領域の裂奇形に対する診断について説明できるようになる。裂奇形について説明できる。唇裂の分類について説明できる。唇裂による障害について説明できる。口蓋裂の分類について説明できる。口蓋裂による障害について説明できる。顔面に生じる裂奇形の分類を列記できる。マルチメディアを使用した講義 F-2-3) -()-1,2	酒巻裕之
4月24日(水) 10:40 ~ 12:10	顔面・口腔の裂奇形	【準備学習項目】顔面・口腔の裂奇形の分類について説明できる。顎奇形について説明できる。唇顎口蓋裂の分類について説明できる。唇顎口蓋裂による障害について説明できる。【講義】顔面・口腔の裂奇形を呈する疾患について診断し管理できるようになるために、口腔領域の裂奇形に対する診断について説明できるようになる。裂奇形について説明できる。唇裂の分類について説明できる。唇裂による障害について説明できる。口蓋裂の分類について説明できる。口蓋裂による障害について説明できる。顔面に生じる裂奇形の分類を列記できる。口唇・口蓋裂の治療方針について概説することができる。唇裂の手術法を説明できる。口蓋裂に関する手術法を列記できる。口蓋裂に関する手術法の目的について説明できる。口唇・口蓋裂児および家族に対する指導内容について説明できる。マルチメディアを使用した講義 F-2-3) -()-1,2 F-2-4)-(7)- -()-5	大峰浩隆
5月8日(水) 9:00 ~ 10:30	顎骨の異常	【準備学習項目】顎骨の変形を呈する疾患について説明できる。【講義】顎骨の変形を呈する疾患について診断し管理ができるようになるために、口腔領域の顎骨異常に対する診断法とその治療方針について説明できる。顎骨の変形を呈する疾患の分類を説明できる。顎変形症の鑑別診断について説明できる。顎変形症の治療方針について説明できる。顎骨の異常における障害,原因,治療法について概説することができる。マルチメディアを使用した講義 F-2-3) F-2-4)-(7)- -()-2 -()-5	伊藤耕
5月8日(水) 10:40 ~ 12:10	顎骨の異常	【準備学習項目】顎骨の変形を呈する疾患の治療法について説明できる。【講義】顎骨の変形を呈する疾患について診断し管理ができるようになるために、口腔領域の顎骨異常に対する診断法とその治療方針について説明できる。顎骨の変形を呈する疾患の分類を説明できる。顎変形症の鑑別診断について説明できる。顎変形症の治療方針について説明できる。顎骨の異常における障害,原因,治療法について概説することができる。マルチメディアを使用した講義 F-2-3) F-2-4)-(7)- -()-2 -()-5	高橋 哲
5月15日(水) 9:00 ~ 10:30	損傷総論 顎・口腔の損傷 歯の外傷 顔面・口腔軟組織の損傷	【準備学習項目】損傷の総論および歯の外傷について説明できる。【講義】損傷の原因,分類,症状,創傷の治療過程を理解した上で治療方針および後遺症について概説できる。歯の外傷の特徴,分類,臨床症状を理解し,診断および治療方針を概説できる。302教室での教員による教科書,マルチメディア,プリントを使用した講義。 F-2-4)-(1)- 総 - -()-1-D 総 - -()-2-H 各 - -()-1 各 - -()-5-A,C	田中茂男
5月15日(水) 10:40 ~ 12:10	顎・口腔の損傷 顎顔面骨の骨折1	【準備学習項目】顎顔面骨の骨折について説明できる。【講義】顎顔面骨折の分類,原因,頻度,全身の合併症および好発部位を理解し,概説できる。顎顔面骨折の局所症状および局所症状のひとつである骨片の偏位を理解し,診断法を概説できる。302教室での教員による教科書,マルチメディア,プリントを使用した講義。 F-2-4)-(1)- 各 - -()-2 各 - -()-5-D,G	田中茂男
5月22日(水) 9:00 ~ 10:30	顎・口腔の損傷 顎顔面骨の骨折2	【準備学習項目】顎顔面骨の骨折について説明できる。【講義】顎顔面骨折の局所症状および局所症状のひとつである骨片の偏位を理解し,診断法を概説できる。顎顔面骨折の診断法を理解し,症例に応じた診断法および治療法を概説できる。302教室での教員による教科書,マルチメディア,プリントを使用した講義。 F-2-4)-(1)- 各 - -()-2 各 - -()-5-D,G	田中茂男
5月22日(水) 10:40 ~ 12:10	顎・口腔の損傷 顎骨内副子固定	【準備学習項目】顎骨固定用内副子について説明できる。【講義】観血的整復固定手術,骨切り術および顎骨再建に使用される金属製プレート,ネジ等の特性と適応を理解する。302教室での教員による教科書,マルチメディア,プリントを使用した講義。 F-2-4)-(1)- 各 - -()-2 各 - -()-5	近藤壽郎
5月29日(水) 9:00 ~ 10:30	平常試験1	4/10 から 5/22 までの範囲	近藤壽郎 田中茂男 伊藤耕

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月29日(水) 10:40 ~ 12:10	急性炎症と慢性炎症 (歯性病巣感染, 肉芽腫性炎も含む)	【準備学習項目】炎症の各型分類について解説できる。【講義】急性炎症と慢性炎症の病理学的特徴を学ぶ。炎症の経過と病理組織学的変化について説明できる。急性期と慢性期における炎症性細胞の種類と働きについて解説できる。炎症と細胞・組織傷害との関連性について述べるができる。循環障害と炎症との関わりについて説明できる。修復・再生と炎症との関連性について解説できる。302教室, マルチメディアの併用, <F-2-4>-(2)/各-()-1 ~ 5>	宇都宮忠彦
6月5日(水) 9:00 ~ 10:30	歯性感染症	【準備学習項目】歯性感染症について説明できる。【講義】炎症の概要, 局所症状, 全身症状を理解し, 治療方針を説明できる。歯性感染症の原因を理解した上で感染経路を説明できる。302教室での教員による教科書, マルチメディア, プリントを使用した講義。<F-2-4>-(2)/各-()-6>	石井達郎
6月5日(水) 10:40 ~ 12:10	歯性感染症	【準備学習項目】歯性感染症について説明できる。【講義】歯性感染症の原因, 感染経路を理解した上で歯性感染症である智歯周囲炎, 歯槽骨炎, 顎骨炎, 顎骨骨膜炎, 顎骨骨髓炎, 歯性上顎洞炎の症状, 治療方針が概説できる。歯性感染症の原因, 感染経路を理解した上で歯性感染症である歯性扁桃周囲炎, 口底の炎症, 頬部の炎症の症状, 治療方針が概説できる。302教室での教員による教科書, マルチメディア, プリントを使用した講義。<F-2-4>-(2)/各-()-7/各-()-2,4>	石井達郎
6月12日(水) 9:00 ~ 10:30	ビスフォスフォネート製剤と骨髄炎	【準備学習項目】ビスフォスフォネート製剤と顎骨壊死について説明できる。【講義】主な炎症(骨髄炎)を概説できる。ビスフォスフォネート製剤と顎骨壊死について説明できる。F-2-4)-(5) F-2-4)-(7)	神野良一 西村均
6月12日(水) 10:40 ~ 12:10	肉芽腫性炎 分類 病態	【準備学習項目】肉芽腫性炎について学習する。肉芽腫性炎の種類と特徴を学習する。【講義】肉芽腫性炎を理解する。肉芽腫性炎の種類を述べるができる。肉芽腫性炎の病態を述べるができる。特異性炎の画像を述べることができる。302教室, マルチメディア <D-4-4>, F-2-4)-(2)/各-()-5>	秋元芳明 西村均
6月19日(水) 9:00 ~ 10:30	顎顔面の神経支配	【準備学習項目】脳神経および顎顔面領域の自律神経支配を説明できる。【講義・実習】顎顔面の知覚, 運動神経支配と自律神経支配を理解する。302教室での教員による教科書, マルチメディアを使用した講義。D-2-3)-(5), 必-6-B-f, 総-1-D	近藤壽郎
6月19日(水) 10:40 ~ 12:10	消炎療法 種類 作用機序 適応症	【準備学習項目】抗炎症薬を概説できる。【講義】消炎療法を理解する。抗炎症薬の種類を述べるができる。抗炎症薬の作用機序を述べることができる。抗炎症薬の適応症を述べることができる。マルチメディア, プリント <D-5-2>- /各-()-7-B,C> 【準備学習項目】抗菌薬を概説できる。【講義】抗菌薬を理解する。抗菌薬の種類を述べることができる。抗菌薬の作用機序を述べることができる。抗菌薬の適応症を述べることができる。302教室, マルチメディア, プリント <D-5-2>- /各-()-7-C>	山根潤一 藤井彰
6月26日(水) 9:00 ~ 10:30	ウイルス感染症 ウイルスの基本構造 感染メカニズム 口腔外科領域のウイルス疾患	【準備学習項目】ウイルスの基本構造と感染メカニズムを説明できる。口腔外科関連のウイルス疾患を説明できる。【講義】ウイルスの基本構造およびウイルス感染症の発症メカニズムを説明できる。単純疱疹の病態, 診断, 治療法を述べることができる。帯状疱疹の病態, 診断, 治療法を述べることができる。ラムゼーハント症候群の病態, 診断, 治療法を述べることができる。流行性耳下腺炎の病態, 診断, 治療法を述べることができる。ヘルパンギーナ, 手足口病の病態, 治療法を述べることができる。風疹, 麻疹の病態を述べることができる。後天性免疫不全症候群の口腔の病態を述べることができる。マルチメディア F-2-4)-(2)- F-2-4)-(5)- ()-A-1	落合智子 西村均 秋元芳明
6月26日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔粘膜疾患の種類と特徴	【準備学習項目】上皮を形態的および機能的に分類できる。結合組織の線維要素と細胞要素を説明できる。皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。口腔粘膜の特徴を部位ごとに説明できる。【講義】口腔粘膜疾患を理解する。口腔粘膜疾患の種類, 特徴的な病態, 病理組織学的特徴を説明できる。水疱, 紅斑, びらん, 潰瘍, 白斑, 色素沈着等の特徴とする粘膜疾患を概説できる。口腔粘膜疾患の種類, 特徴的な病態, 病理組織学的特徴を説明できる。302教室, マルチメディア <F-2-4>, D-4 /各-()-1,2>	岡田裕之
7月3日(水) 9:00 ~ 10:30	平常試験2	5/29 から 6/26 (ウイルス感染症) までの範囲	西村均 小野真紀子

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月3日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔粘膜疾患の特徴的所見による分類	【準備学習項目】口腔粘膜疾患を分類・列挙できる。【講義】口腔粘膜疾患を理解する。水疱、紅斑、びらん、潰瘍、白斑、色素沈着等を特徴とする粘膜疾患を概説できる。302教室, マルチメディア <F-2-4>, D-4/各 - ()-1>	大木秀郎
7月10日(水) 9:00 ~ 10:30	口腔解剖 顎骨周囲の構造	【準備学習項目】蝶形骨と側頭骨、上顎骨の構造を説明できる。下顎骨と咀嚼筋、口底の構造を説明できる。【講義・実習】翼口蓋窩の構造に関係する上顎神経と顎動脈の分布を説明できる。下顎骨と付着する筋の構造を理解した上で、組織隙とそこに存在する構造を説明できる。302教室での教員による教科書、マルチメディア、プリント、骨標本を使用した講義・実習。 E-2-1)- ()-2)- 必-6-B-acdefgh, 総 - ()-1-ABCD, 2-DEFL	松野昌展
7月10日(水) 10:40 ~ 12:10	全身疾患と口腔粘膜症状	【準備学習項目】全身疾患の口腔粘膜症状について説明できる。【講義】全身疾患の口腔粘膜症状を理解する。多彩な臨床症状を示す全身疾患の口腔粘膜症状を概説できる。マルチメディア F-2-4)-(2) -()	武川寛樹
7月17日(水) 9:00 ~ 10:30	嚢胞性疾患	【準備学習項目】軟組織嚢胞の種類を説明できる。軟組織嚢胞の病理組織学的特徴を説明できる。軟組織嚢胞の画像検査法を列記できる。【講義】嚢胞性疾患について理解する。口腔軟組織嚢胞の種類と特徴を説明できる。口腔軟組織嚢胞の画像を説明できる。口腔軟組織嚢胞の治療法を説明できる。302教室, マルチメディア <F-2-4>)-(3), F-1-2)/各 - ()-3,4>	西村均 久山佳代
7月17日(水) 10:40 ~ 12:10	嚢胞性疾患	【準備学習項目】軟組織嚢胞の種類を説明できる。軟組織嚢胞の病理組織学的特徴を説明できる。軟組織嚢胞の画像検査法を列記できる。【講義】嚢胞性疾患について理解する。口腔軟組織嚢胞の種類と特徴を説明できる。口腔軟組織嚢胞の画像を説明できる。口腔軟組織嚢胞の治療法を説明できる。302教室, マルチメディア <F-2-4>)-(3), F-1-2)/各 - ()-3,4>	西村均 久山佳代
7月24日(水) 9:00 ~ 10:30	嚢胞性疾患	【準備学習項目】軟組織嚢胞の種類を説明できる。軟組織嚢胞の病理組織学的特徴を説明できる。軟組織嚢胞の画像検査法を列記できる。【講義】嚢胞性疾患について理解する。口腔軟組織嚢胞の種類と特徴を説明できる。口腔軟組織嚢胞の画像を説明できる。口腔軟組織嚢胞の治療法を説明できる。302教室, マルチメディア <F-2-4>)-(3), F-1-2)/各 - ()-3,4>	西村均 久山佳代
7月24日(水) 10:40 ~ 12:10	嚢胞性疾患(硬組織と軟組織)	【準備学習項目】嚢胞性疾患の種類と特徴を学習する。【講義】嚢胞性疾患について理解する。顎骨内歯原性嚢胞・顎骨内非歯原性嚢胞・嚢胞類似疾患の画像と所見を説明できる。302教室, マルチメディア <F-2-4>)-(3), F-1-2)/各 - ()-1,2>	金田隆 小椋一朗 池島厚
9月11日(水) 9:00 ~ 10:30	平常試験3	6/26(口腔粘膜疾患の種類と特徴)から7/24までの範囲	近藤壽郎 西村均 小倉直美 小野真紀子
9月11日(水) 10:40 ~ 12:10	平常試験3	6/26(口腔粘膜疾患の種類と特徴)から7/24までの範囲	近藤壽郎 西村均 小倉直美 小野真紀子
10月3日(木) 9:00 ~ 10:30	歯原性腫瘍	【準備学習項目】歯原性腫瘍の診断と治療を説明できる。【講義】歯原性腫瘍の分類を列記できる。歯原性腫瘍の病理組織学的特徴を説明できる。歯原性腫瘍の臨床的特徴を説明できる。歯原性腫瘍の治療法を説明できる。302教室, マルチメディア <D-4-5>, F-2-4)-(3)/各 - ()-5>	近藤壽郎 久山佳代
10月3日(木) 10:40 ~ 12:10	歯原性腫瘍の診断と治療	【準備学習項目】歯原性腫瘍の診断と治療を説明できる。【講義】歯原性腫瘍の分類を列記できる。歯原性腫瘍の病理組織学的特徴を説明できる。歯原性腫瘍の臨床的特徴を説明できる。歯原性腫瘍の治療法を説明できる。302教室, マルチメディア <D-4-5>, F-2-4)-(3)/各 - ()-5>	近藤壽郎 久山佳代
10月10日(木) 9:00 ~ 10:30	非歯原性良性腫瘍非歯原性悪性腫瘍	【準備学習項目】非歯原性腫瘍の診断と治療を説明できる。【講義】非歯原性良性腫瘍を分類できる。非歯原性良性腫瘍の特徴を説明できる非歯原性悪性腫瘍を分類できる。非歯原性悪性腫瘍の特徴を説明できる。302教室, マルチメディア <D-4-5>, F-2-4)-(3)/各 - ()-6,7>	近藤壽郎 久山佳代
10月10日(木) 10:40 ~ 12:10	非歯原性良性腫瘍非歯原性悪性腫瘍	【準備学習項目】非歯原性腫瘍の診断と治療を説明できる。【講義】非歯原性良性腫瘍を分類できる。非歯原性良性腫瘍の特徴を説明できる非歯原性悪性腫瘍を分類できる。非歯原性悪性腫瘍の特徴を説明できる。302教室, マルチメディア <D-4-5>, F-2-4)-(3)/各 - ()-6,7>	近藤壽郎 久山佳代

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月17日(木) 9:00 ~ 10:30	前癌状態腫瘍類似疾患	【準備学習項目】前癌病変と前癌状態の違いを学習する。腫瘍類似疾患の種類を学習する【講義】前癌状態の概念を理解し、特徴を説明できる。腫瘍類似疾患と腫瘍性疾患の鑑別を説明できる。302教室,マルチメディア<D-4-5>,F-2-4-(3)/各-()-8>	近藤壽郎 酒巻裕之 岡田裕之
10月17日(木) 10:40 ~ 12:10	口腔癌の臨床病態口腔癌の転移	【準備学習項目】口腔癌の臨床病態を説明できる。【講義】口腔癌の臨床病態とくに発生部位別特徴を説明できる。口腔癌の転移の様相を説明できる。TNM分類,病期分類を列記できる。302教室,マルチメディア<F-2-4-(3)/各-()-7>	近藤壽郎
10月24日(木) 9:00 ~ 10:30	超音波検査、核医学検査による顎口腔領域の画像診断	【準備学習項目】超音波検査,核医学検査による顎口腔の正常像を述べる事ができる。【講義】超音波検査による顎口腔領域の画像診断ができる。核医学検査による顎口腔領域の画像診断ができる。302教室,マルチメディア<F-1-2>/各-()-5,6,7,9,各-()-6>	金田隆 小椋一朗
10月24日(木) 10:40 ~ 12:10	CT、MRIによる顎口腔領域の画像診断	【準備学習項目】CT,MRIの原理が説明できる。【講義】CT,MRIによる顎口腔の正常像を述べる事ができる。CTによる顎口腔領域の画像診断ができる。MRIによる顎口腔領域の画像診断ができる302教室,マルチメディア<F-1-2>/各-()-5,6,7,9,各-()-6>	金田隆 小椋一朗
10月31日(木) 9:00 ~ 10:30	口腔癌の診断口腔癌の外科的治療	【準備学習項目】口腔癌の診断と治療について説明できる。【講義】口腔癌の細胞診,生検などの検査法を列記できる。口腔癌の臨床的診断過程を説明できる。口腔癌の外科的治療を説明できる。302教室,マルチメディア<F-2-4-(3)/各-()-7>	近藤壽郎
10月31日(木) 10:40 ~ 12:10	口腔癌の遺伝子治療	【準備学習項目】口腔癌の遺伝子診断および遺伝子治療法について説明できる。【講義】口腔癌の遺伝子診断および遺伝子導入療法等に関する最先端医療について概説する。302教室 マルチメディア F-2-4-(3)- ()-7-A	鶴澤一弘
11月7日(木) 9:00 ~ 10:30	顎口腔外科手術各論 インプラント前処置の外科	【準備学習項目】顎口腔外科領域のインプラント前処置の外科について説明できる。【講義】骨組織のマネージメント:インプラント治療における骨増生手術の意義を理解し,骨増生手術の適応症,術式を具体的に説明できる。軟組織のマネージメント:インプラント周囲軟組織の意義を理解し,手術の適応症,術式を具体的に説明できる。302教室 教科書,スライドおよびスライドプロジェクターを使用した講義。F-1-4)- , , 各 - -D,F	塚原宏泰
11月7日(木) 10:40 ~ 12:10	唾液腺の特徴と唾液腺疾患の診断法 唾液腺疾患の種類と治療	【準備学習項目】唾液腺特徴を説明できる。唾石症について説明できる。【講義】唾液腺の解剖学的,生理学的特徴について理解する。唾液腺疾患の診断法を理解する。唾石の成因,形態学的特徴を説明できる。唾石症の症状,治療法を説明できる。唾液腺の炎症性疾患について理解する。302教室,マルチメディア<F-2-4-(5)/各-()-1,4>	田中茂男
11月14日(木) 9:00 ~ 10:30	唾液腺疾患の種類と治療 唾石症、唾液腺炎、流行性耳下腺炎、シェーグレン症候群、唾液腺疾患の病理組織学的特徴、画像所見	【準備学習項目】シェーグレン症候群の診断基準を説明できる。唾液腺の炎症性疾患を列挙できる。【講義】シェーグレン症候群の特徴,症状,治療法を説明できる。唾液腺の非腫瘍性疾患について理解する。唾液腺腫瘍について理解する。唾液腺疾患の病理組織学的特徴を説明できる。302教室,マルチメディア<F-2-4-(5)/各-()-2/各-()-1,2,4>	田中茂男 宇都宮忠彦
11月14日(木) 10:40 ~ 12:10	口腔乾燥症(ドライマウス)と関連する疾患	【準備学習項目】口腔乾燥症(ドライマウス)について説明できる。【講義】口腔乾燥症(ドライマウス)の原因について説明できる。口腔乾燥症(ドライマウス)の症状について説明できる。口腔乾燥症(ドライマウス)と関連する疾患を説明できる。シェーグレン症候群の特徴,症状および治療法を説明できる。302教室,マルチメディア F-2-4-(2)	篠原正徳
11月21日(木) 9:00 ~ 10:30	唾液腺腫瘍	【準備学習項目】唾液腺腫瘍を説明できる。唾液腺腫瘍のWHO分類を列挙できる。【講義】唾液腺腫瘍の病理組織学的な特徴を説明できる。唾液腺腫瘍の臨床的特徴と治療法を説明できる。302教室,マルチメディア<D-4-5>,F-2-4-(5)/各-()-6>	近藤壽郎 宇都宮忠彦
11月21日(木) 10:40 ~ 12:10	顎関節の疾患	【準備学習項目】顎関節の解剖・生理について説明できる。【講義】顎関節内障の病態生理を説明できる。変形性関節症の病態生理を説明できる。顎関節内障および変形性関節症の臨床症状を説明できる。その他の顎関節疾患を理解する。302教室 マルチメディアを使用した講義。F-2-4-(4) -()	近藤壽郎 小倉直美
11月28日(木) 9:00 ~ 10:30	平常試験 4	10/3 から 11/21(唾液腺腫瘍)までの範囲	近藤壽郎 田中茂男 小倉直美

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月28日(木) 10:40～12:10	顎関節の疾患	【準備学習項目】顎関節疾患の治療について説明できる。【講義】顎関節疾患の外科的治療を説明できる。マルチメディアを使用した講義。F-2-4)-(4) -()	近藤壽郎 小倉直美
12月5日(木) 9:00～10:30	神経疾患	【準備学習項目】口腔周辺の症状を発現する精神疾患について説明できる。【講義】心因性疾患について理解する。心因性疾患の病態を述べる。心因性疾患の問診法を述べる。心因性疾患の治療法を述べる。302教室 マルチメディアF-4-5) -()-1-F	小見山道
12月5日(木) 10:40～12:10	心因性疾患	【準備学習項目】心と体は密接に関連していることを理解し、心因性疾患の基本を説明出来る。【講義】1)心身相関を説明出来る(SOAPシステム・ストレスと心身症)。2)歯科心身症(舌痛症、顎関節症、口臭恐怖症、歯科治療恐怖症)を説明出来る。3)口腔・頭蓋・顎顔面領域の心因性の痛みを説明出来る。4)心身医学・精神医学的な対応を要する患者の分類を説明出来る。5)心理テストを説明できる。6)心身医学的な診療を説明出来る。302教室、マルチメディア<F-4-5- /F-4-5- /F-2-4-(4)- / -2	和気 裕之
12月12日(木) 9:00～10:30	手術の患者管理 手術の基本手技	【準備学習項目】顎口腔外科手術での患者管理および基本手技について説明できる。【講義】手術での患者管理および基本手技について理解する。顎口腔外科手術で用いられる手術手技を理解する。手術に際しての全身・局所状態から見た注意点および患者へのインフォームドコンセント、手術の適応と時期および術前・術後管理について説明できる。外科処置の基本である消毒法・滅菌法を理解し、列挙することができる。切開法、止血法および縫合法の基礎を理解し、その方法を述べることができる。302教室 マルチメディアを使用した講義。F-1-1)- , F-1-3)-(1)- , , , , , , , ()-7	小宮正道
12月12日(木) 10:40～12:10	血液疾患	【準備学習項目】人体における血液成分を列挙できる。人体における白血球の種類を列挙できる。各種白血球の働きを説明できる。【講義】1)悪性リンパ腫の臨床的病態を述べるができる。2)多発性骨髄腫の臨床的病態を述べるができる。3)多発性骨髄腫の特徴的な臨床検査データを列挙できる。4)無顆粒球症の臨床的病態を述べるができる。5)無顆粒球症の特徴的な臨床検査データを列挙できる。6)GVHDの臨床的病態を述べることができる。7)GVHDの原因・対策を述べることができる。マルチメディアを使用 F-2-4)-(7) 総-VII-1-E 総-VI-6-H	福本雅彦
12月19日(木) 9:00～10:30	顎口腔外科手術各論 補綴前処置の外科 小帯切除術 義歯性線維腫の切除手術 迷入歯の摘出手術 上顎洞根治手術 上顎洞口腔瘻閉鎖術	【準備学習項目】顎口腔外科領域の補綴前処置の外科、迷入歯の摘出手術について説明できる。顎口腔外科領域の上顎洞根治手術、上顎洞口腔瘻閉鎖術について説明できる。【講義】各小帯の異常により発症する障害を理解し、口腔外科における補綴前処置である小帯切除手術の適応症と術式を述べるができる。義歯性線維腫の定義、原因を理解し、臨床的な病態像を述べることができる。抜歯の偶発症のひとつである歯の迷入の原因を理解し、迷入歯摘出術術式を述べることができる。歯性上顎洞炎の病態像を理解し、上顎洞根治手術および上顎洞口腔瘻閉鎖術の適応基準、術式を述べるができる。マルチメディアによる講義。F-1-4)- ~ /F-2-3)- , / -()-10-H-a/ -()-9-B/ -()-7-A-5/F-2-4)-(2)- , , , , , , , / -()-5/ -()-4 / -()-7-A-3	伊藤耕 池谷美和
12月19日(木) 10:40～12:10	軟組織の再建 顎骨再建軟組織の再建	【準備学習項目】口腔顎顔面の再建法について説明できる。【講義】腫瘍手術後の欠損に対する再建法を述べ、これらの再建法の意義を説明できる。骨移植について説明できる。骨髄移植について説明できる。骨軟骨移植について説明できる。下顎骨の再建法について説明できる。上顎骨の再建法について説明できる。マルチメディアを使用した講義。F-2-4-3)- F-4-2) -()-11-B -()-7-F	横尾聡

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月9日(木) 9:00 ~ 10:30	頭頸部の診察 手指消毒法所 局所麻酔 浸潤麻酔法 伝達麻酔法 実習説明	【準備学習項目】頭頸部の診察法について説明できる。手指消毒法を説明できる。局所麻酔法である浸潤麻酔法、伝達麻酔法について説明できる。【講義】頭頸部の診察は、顔面、頭部、耳、眼、鼻腔、口腔、頸部の部位に視診、触診、聴診または各々に器具を使用することにより行われ、診察の意義、目的を理解し、診断を行う上での適切な診察法を述べる事ができる。口腔外科に必要な手指消毒法を説明できる。局所麻酔法の対象である三叉神経 枝、枝の走行を理解し、局所麻酔法の種類、手技を概説できる。さらに、局所麻酔薬、血管収縮薬の種類、特徴を説明できる。302教室、マルチメディア、プリントを使用した講義。F-1-3)-(3)- 必-14-J-a 総 - -()-8-A/F-1-1)	西村均
1月9日(木) 10:40 ~ 12:10	頭頸部の診察 単純抜歯 1 単純抜歯に必要な器具器材 採点	【準備学習項目】頭頸部の診察法について説明できる。手指消毒法を理解する。抜歯に必要な器具を理解する。局所麻酔法を理解する。【実習】頭頸部の診察法を視診、触診、聴診または各々に器具を使用することにより行い、診察の意義、目的を理解するために必要な技能、態度を習得する。手指消毒法を習得する。局所麻酔法を習得する。第4実習室にて相互に実習を行う。単純抜歯に必要な器具器材について説明できる。単純抜歯に必要な器具、器材の名称と使用方法を理解し、各歯の抜歯に必要な器具器材を選択、準備することができる。頭頸部診察、単純抜歯に必要な器具器材、マネキン、顎模型を使用して実習を行う。F-1-1) F-1-3)-(3)- F-1-4)- 必-14-M-a 総 - -()-1-D 総 - -()-7-A-c,d 総 ­ -()-8-A	秋元芳明 西村均 伊藤耕 須藤亜紀子 原正浩 秋葉正一 坂田勝之 菅谷和之 樋口和夫 村井正彦 田島秀人 平川剛 山口桜子 石井達郎 小俣裕昭 中山桂二 渡部正吾 谷野弦 深田朱里 高橋康輔 河島睦 神野良一 近藤壽郎 池谷美和 石上大輔 武田祥人 藤本陽子 釜崎直人 酒巻裕之 野上俊雄 湊耕一 石原芳紀 羽田紗綾 松本健司 横川真千代 内堀健二 田所英之 林裕 和田憲夫 萩原美緒 飯塚普子 岩井聡 植木宏之
1月16日(木) 9:00 ~ 10:30	抜歯学 単純抜歯	【準備学習項目】抜歯法について説明できる。【講義】抜歯を行う上での適応症、禁忌症、術中術後に発症する偶発症を理解し、概説できる。単純抜歯に用いられる器具器材の特徴を理解し、患者管理から終了までの手順、術式を概説できる。302教室での教員による教科書、マルチメディア、プリントを使用した講義。F-1-4)- 必-14-M-a	近藤壽郎
1月16日(木) 10:40 ~ 12:10	頭頸部診察 単純抜歯 1 単純抜歯に必要な器具器材 2 単純抜歯の手順 1) 問診・器具器材の準備 2) 手指の消毒(外来診療室における) 3) 術野(口腔内)消毒 4) 局所麻酔 5) 抜歯 6) 止血の確認 採点	【準備学習項目】単純抜歯の手順・術式について説明できる。【実習】患者の対応、手指・術野の消毒、局所麻酔法、単純抜歯の基本術式を理解し、滅菌手袋の装着、マネキンおよび顎模型上で局所麻酔法、単純抜歯の手技を習得する。第4実習室にて単純抜歯に必要な器具器材、マネキン、顎模型を使用して実習を行う。F-1-3)-(3)- F-1-4)- 必-14-M-a 総 - -()-1-D 総 - -()-7-A-c,d 総 ­ -()-8-A	秋元芳明 西村均 伊藤耕 須藤亜紀子 原正浩 秋葉正一 坂田勝之 菅谷和之 樋口和夫 村井正彦 田島秀人 平川剛 山口桜子 石井達郎 小俣裕昭 中山桂二 渡部正吾 谷野弦 深田朱里 高橋康輔 河島睦 神野良一 近藤壽郎 池谷美和 石上大輔 武田祥人 藤本陽子 釜崎直人 酒巻裕之 野上俊雄 湊耕一 石原芳紀 羽田紗綾 松本健司 横川真千代 内堀健二 田所英之 林裕 和田憲夫 萩原美緒 飯塚普子 岩井聡 植木宏之
1月23日(木) 9:00 ~ 10:30	抜歯学 複雑抜歯 埋伏歯の抜歯 切開・縫合法	【準備学習項目】抜歯法および切開・縫合法について説明できる。【講義】複雑抜歯の定義および使用される器具器材の特徴を理解し、患者管理から終了までの手順、術式を概説できる。埋伏歯の定義、一般的所見および使用される器具器材の特徴を理解し、患者管理から終了までの手順、術式を概説できる。さらに、継発症を説明できる。切開法および縫合法の基礎を理解し、その術式を述べる事が出来る。302教室での教員による教科書、マルチメディア、プリントを使用した講義。F-1-4)- F-1-4)- 必-14-M-a 総 - -()-7	石井達郎

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
1月23日(木) 10:40 ~ 12:10	頭頸部診察 単純拔牙 1 単純拔牙に必要な器具器材 2 単純拔牙の手順 1) 問診・器具機材の準備 2) 手指の消毒(外来診療室における) 3) 術野(口腔内)消毒 4) 局所麻酔 5) 拔牙 6) 止血の確認 切開・縫合法 採点	【準備学習項目】切開・縫合法について説明できる。【実習】切開・縫合に必要な器具, 器材の名称と使用方法を理解し, 切開・縫合に必要な器具器材を選択, 準備することができる。さらに, 歯肉粘膜, 皮膚の解剖学的特徴を理解し, 切開・縫合法の手技を習得する。第4実習室にて切開・縫合に必要な器具器材, オペガムシートを使用して実習を行う。拔牙の一連の操作を実習する。F-1-4)- 総 - -()-7	秋元芳明 西村均 伊藤耕 須藤亜紀子 原正浩 秋葉正一 坂田勝之 菅谷和之 樋口和夫 村井正彦 田島秀人 平川剛 山口桜子 石井達郎 小俣裕昭 中山桂二 渡部正吾 谷野弦 深田朱里 高橋康輔 河島睦 近藤壽郎 池谷美和 石上大輔 武田祥人 藤本陽子 釜崎直人 酒巻裕之 野上俊雄 湊耕一 石原芳紀 羽田紗綾 松本健司 横川真千代 内堀健二 田所英之 林裕 和田憲夫 萩原美緒 飯塚普子 岩井聡 植木宏之
2月6日(木) 9:00 ~ 10:30	平常試験5	11/21(顎関節疾患)から1/23までの範囲(実習を除く)	近藤壽郎 伊藤耕 小野真紀子 小倉直美 西村均
2月6日(木) 10:40 ~ 12:10	平常試験5	11/21(顎関節疾患)1/23までの範囲(実習を除く)	近藤壽郎 伊藤耕 小野真紀子 小倉直美 西村均